



～ 子育ての苦難を乗り越えて ～

虐待はなぜ起こるのか？

特に母親を助ける人がいない、両親も近くにいない、地域も干渉しない、母親と子どもしかいない、お金もあまりない、親はストレスが溜まりっぱなし、自分の状況を話して気持ちを聞いてくれる人がいない、子どもはぎゃあぎゃあ泣く・・・、

このような状況でどうやって子育てしていいのか自信のある方はいますか？

自信がないからといって、虐待してしまうとは別のことでしょう。

子育て中のお母さんはみんな孤独です。

この孤独を取り去るにはどうすればいいのか？

悩みを誰かに相談し、受けてくれる場はないだろうか、かつては家族の誰かに、または近隣のおじさん、おばさんに話す機会があり、助けてもらうこともあった。子どもを育てながら自分も大人に育っていくのは昔も今も同じだと思う。

本来は子育ては楽しい、うれしい、愛してる、どきどきする、かわいい子どもをみているだけで幸せ！このような気持ちだけで子育てできたらどんなにか幸せなのに・・・

どうすればいいのかわからない・・・

古谷榮造



こんな現代社会の深刻な問題の解決に、そして子育てしやすい家庭や社会づくりを目指しての子育て政策が施され、その子育て支援事業の一つとして、**地域子育て支援拠点事業**があります。

当ネットワークでは20年前から堺市の子育て事業と取り組んでいます。



「地域子育て支援拠点事業」とは

○事業の背景

少子化、育児不安、児童虐待

○事業創設の経緯

- ・1995年「地域子育て支援センター事業の創設主に保育所に併設
- ・2002年「つどいの広場事業」の創設
- ・まちかどサポートルーム、子どもルーム等民間団体の参加

○事業内容

- (1) 交流の場に提供・交流促進
- (2) 子育て等に関する相談・援助
- (3) 地域の子育て関連情報提供
- (4) 子育ておよび子育て支援に関する講習等

○親子の居場所としての拠点

- ①安心感…みんなと一緒にいるとほっとする
- ②被受容感…いつでも自分を受け入れてくれる
- ③本来感…ありのままの自分を表現できる
- ④役割感…私も〇〇の役に立っている

○事業の目的

少子化や核家族化の進行、地域社会の変化など、子どもや子育てをめぐる環境が大きく変化する中で、家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や不安感の増大等に対するため、地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点の設置を推進することにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援することを目的とする。

厚生労働省雇用均等児童家庭局長

「地域子育て支援拠点事業実施要綱」2014

○堺市の事業

平成21年度から実施され、現在は3事業実施

- ・みんなの子育てひろば(30か所)
- ・地域子育て支援センター(7か所)
- ・キッズサポートセンターさかい(1か所)

登美丘みんなの子育てひろば

今回はひろば事業の1つでもある「学校ひろば」についてご紹介致します。中学校区である登美丘中学校の生徒さんが職業体験で親子・スタッフと一緒に交流を持ちました。日常、赤ちゃんを抱っこしたり、小さい子供との関わりが少ない中で生徒さんたちは、生き生きと楽しく関わってくれました。折り紙を折ったり、鬼の製作や絵本を読んだりで大活躍してくれました。この体験を通して地域でお母さん達に声をかけてもらえたり、小さい子供たちを生徒達が見守ってくれるようになれば幸いです。



しんかなみんなの子育てひろば

○1周年記念に利用者の自主参加ふれあい文化祭を実施し、あるママ友グループ(“Zoo'z”)の創作手作り人形劇が披露されました。

0~2歳の子どもを遊ばせながら作成し、各自の持ち味を生かした素晴らしい人形劇に一同



Chritsmas in Paradise

感動しました。やる気一杯のママ達は第2作も完成し子育てに生きがいと喜びを感じています。

○パパの絵本読み聞かせ “パパ絵本よんで”

パパの子育て支援プログラムとして、保育園のパパ保育士さんにお話をして頂き、沢山のパパが熱心に聞いていました。読み聞かせの意義やポイント、年齢に適した絵本の紹介など



④ひきこもり支援事業

「ひきこもり一ノ大作戦『あなたを変えるきっかけに』3年間の記録」は、印刷部数300冊でした。この間、当活動を支援いただいた関係機関や支援者の方々に可能な限り郵送や手渡しなどの方法でお礼と今後のご協力をお願いしてきました。時には、当事者の方が参加する会合へ本を持参し、広めてくれました。こうした協力もあって、残り部数も随分少なくなりました。寄せていただいた読後感もおおむね好評でした。

いくつかの団体からは本の紹介など活動報告の依頼もありました。また、多くの方々から活動資金にとカンパが寄せられ、製作費を上回る額をいただき、予想もできないうれしい事でした。

その後、月2回の定例会も定着し、その都度参加者が増えている傾向にあります。また、今年1月に行われた避難ママの子どもさんへの保育も非常に喜ばれました。

お知らせ

NPO 活動の内容充実と発展へ

会員募集!

本会の活動は皆様の会費の他、募金や寄付金によって支えられています。この度、運営の体制と活動内容の充実と発展を図るために、従来の会費を改正させていただくことになりました。ご理解とご支援ご協力を宜しくお願いいたします。

会費：1口、月額300円

(送金方法) ゆうちょ銀行: 記号 14140 番号 97631251
ご不明な点はお問合せ下さい

- ・1月18日(月) 事業推進委員会を行いました。
- ・2月15日(月) 事業推進委員会、3月7日(月) 理事会を行います。

〈編集後記〉



子育てや子どもの教育に関わる諸問題が山積しているなかで、今後も一層子育てしやすい家庭づくりや教育を受けやすい社会環境づくりを目指した活動に取り組んでいきたいものですね!